令和４年度　第３回運営推進会議 看護小規模多機能ホームやすらぎ	記載日 記載者	令和　４年　８月　３日 長田　美紀

議題	１．利用状況 ２．交流・行事の実施状況 ３．事故・苦情の状況 ４．その他
日時	令和　４年　８月　９日（火）紙面開催
出席者 敬称略	三入・可部地域包括支援センター　佐々木真知子 上中３区　町内会会長　三反田　學 広島市民生委員　藤原　照夫 グループホームなごみの郷亀山　廣森　靖司 ご利用者ご家族代表　植田　美鈴 看護小規模多機能ホームやすらぎ　長田　美紀、大道　麻衣子
議事	1．利用状況（令和　４年　7/31　現在） 【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者　25 名/29 名（登録定員）】 要介護１：　０人　要介護２：　０人 要介護３：　７人　要介護４：　８人 要介護５：　９人　区分変更申請中　１人 ＊平均介護度：4.08（前回 3.87） ＊平均年齢　：82 歳（52～93 歳） ・新規利用…　６月３名　ターミナルケア、看取り ７月２名　ターミナルケア、慢性疾患管理 ・利用終了…　６月２名　ご逝去 ７月４名　ご逝去 【通い】 利用者実数：25 名/25 名 一日平均利用者数：６月⇒11.5 名/日　７月⇒10.6 名/日 【訪問】 看護：　19 名/25 名 介護：　13 名/25 名 【泊まり】 利用実人数：11 名/25 名 平均宿泊者人数　5.9 名（6/1-7/31 の平均） 延べ宿泊者数　333 名　(6/1-7/31) 長期宿泊者人数　２名

2. 交流・行事等の実施状況

COVID-19 感染症予防対策強化中につき外部ボランティアは自粛

【交流についての対応状況】

・事業所内での少人数でのレクリエーション（体操）の実施
・ご利用者の趣味嗜好に合わせた時代劇や映画の DVD 鑑賞（随時）
・個別の趣味嗜好に合わせた個人作成（絵画・手芸・工作)。
・利用中の面会は必要性を家族と検討し対応。
・面会の必要がある場合は 1 名のみで 15 分以内で対応。
・ご家族には面会制限を行うことで情報の行き来に不足が生じないように、連絡ノートを活用。
・希望者には電話連絡を実施。
・お誕生日会（記念写真とバースデイケーキでお祝い)。

3. 事故・苦情の状況（6/1-7/31）

事故…2 件

①貼付剤のはがし忘れ（二重貼付）

通いサービス時、血管を拡張する貼付剤を張り替える際に、前々日のものをはがし忘れていることに気づく。血圧や脈拍の異常はなく、皮膚のトラブルもなし。ご家族に状況と、手順の徹底を行い再発防止に努めることを説明し、承諾を得た。

②転倒

泊りの際、コールが鳴り訪室するとベッドサイドに左側臥位で転倒しているところを発見した。ご本人に確認するとベッドに座り損ねたとのことで、頭部は打撲していないが腰が痛むと訴えあり。左膝と臀部に打撲痕があったが痛みはないとのことで、二人抱えでベッドに臥床。その時は腰痛などなく、主治医に状況を報告し翌朝に全身を再度確認して激しい痛みや、動きが悪いなどあれば受診するように指示を受けた。翌日、特に痛みの増強なく動きもいつもと変わらず、経過観察の指示を受け通いサービスを利用された。その後、１０日経過観察したが、状態悪化はなかった。ご家族には、状況を説明し、センサーマットの使用について承諾を得た。

苦情…1 件（職員の態度について）

朝、訪問と送迎時に職員の口数が少なく表情も乏しく、話しかけづらいとご主人から電話連絡があった。ご利用者は認知症が

あり、不穏状態になりやすく、職員自身も落ち着かない気持ちであったことを確認した。要望としては、きちんと声掛けをしてほしいことと、話を聞いてほしいということであったため改善を約束し、職員全体に共有した。その後、ご利用者のご家族から対応の仕方について良い変化があったと報告を受けた。

4. その他・今後の予定

【COVID-19 関連報告】

７/中旬以降、事業所内の職員に濃厚接触者が複数名認められ出勤停止の措置を講じた。濃厚接触の経緯は、同居する家族（若年者）の PCR 陽性が多い。職員本人が陽性者になることはなく、自宅待機期間を終了後復職している。事業所のご利用者に陽性者はいない。

今後も、感染拡大は続くと考えられるため引き続き標準予防対策と、面会時の手順を徹底していただき対応していく。

同法人の医療機関では、発熱外来の受診者のコロナ陽性が増え続けているため、検査キットの不足が危惧されている。濃厚接触者であっても、確認のために抗原検査を行うと、試薬が足りなくなるため、５日間の自宅待機を徹底する方針である。

【長期連泊者の承認について】

ご利用者２名、①癌末期で転移が複数あり今後看取りまでのターミナルケアをしていく予定。主介護者が就労中で、職場でコロナが発生中にて帰宅を控えている。②慢性疾患の増悪で事業所での看取りを希望されている。このお二方に関しては、自宅での生活が困難であり、身体状態も終末期であるため、ご家族のご意向にそっていきたいと考えている。ご意見や、助言があればお聞きしたいことと、連泊の承認をいただきたい。

【情報共有】

コロナワクチンの４回目接種について、医療従事者や介護従事者等の接種が開始されている。県外では、介護施設の職員が自ら陽性者であっても無症状の場合、陽性者であるご利用者の介護に従事しなくてはならない事情も出てきている。当事業所も法人内で助け合いながら、事業継続をしていくように努めるが、やむを得ないときはサービス内容に優先順位をつけて行う予定である。

【次回の運営推進会議】

令和４年 10 月 11 日（火）10：00-11：00

状況により、紙面開催となることもあります。

以上